

### 産業界との連携やこれからの社会変化



経営専門職の  
動画はこちら

専門職大学では「教育課程連携協議会の設置」  
が制度として、義務付けられています。

大学における産業界と連携して、持続可能な実践的な教育が実現するための制度であり、通常の大学とは異なる点に特徴があります。

名古屋産業大学の経営専門職学科における「教育課程連携協議会」は、本学の教員に加えて、地方公共団体や地域の事業者による団体関係者、特徴の長期インターンシップの知見を有する団体代表者や、デジタルデータ分析や、ビジネスに関連した実践者、地域の中小企業の経営者などが含まれて、構成されています。

#### 専門職大学等の制度のポイント① 教育課程の編成方針

産業界等と緊密に連携した実践的な職業教育により、質の高い専門職業人材を育成するため、一般の大学の学部・学科にない次のような基準を設けている。

#### 産業界等のニーズを教育に反映し、産業界等が求める人材を育てる

#### 教育課程の編成方針

- ◎ **産業界等と連携しつつ、教育課程を自ら開発・開設、不断に見直し。**
- ◎ 「専門性が求められる職業を担うための実践的な能力及び当該職業の分野において創造的な役割を担うための応用的な能力」の育成・展開 及び「職業倫理の涵養」に配慮。
- ◎ 産業界及び地域社会との連携による「**教育課程連携協議会**」の設置を義務付け、教育課程の編成・実施に関して**学長に意見を述べる。**

(教育課程連携協議会の構成)

- ① 学長が指名する**教員その他の職員**
- ② 当該専門職大学の**課程に係る職業に就いている者又は当該職業に関連する事業を行う者による団体(※)**のうち、広範囲の地域で活動するもの**の関係者**であって、当該職業の実務に関し豊富な経験を有するもの  
(※) = 職能団体、事業者団体等
- ③ 地方公共団体の職員、地域の事業者による団体の関係者その他の**地域の関係者**
- ④ **臨地実務実習その他の授業科目**の開設又は授業の実施において当該専門職大学と**協力する事業者**
- ⑤ 当該専門職大学の教員その他の職員以外の者であって学長が必要と認めるもの

文部科学省「専門職大学等の設置のポイント」P14引用



## 「株式会社オカムラ中部支社CUE×経営専門職学科」

株式会社オカムラ中部支社のCueは、家具メーカーのオカムラが、商品の販売だけにとどまらず、未来の働き方や、働き方改革を推進する一環として、社内外の人が集まる共創空間を運営しております。

名古屋産業大学の「経営専門職学科」はこれからの社会で、将来にわたり活躍することができる人材の養成を目指します。その中では、社内外の人との「共創」や、オープンイノベーションはキーワードの1つとして重要になってきます。

インターンシップの受け入れや、共創に関連した研究や教育の推進で、様々な連携を行っていく予定です。その1つとして、未来のビジネスデザインや共創などのキーワードでセミナーなども実施します。



「共創」について



「共創」空間 Cue



コミュニティマネージャー

### 「経営専門職入門～幸福をもたらす社会ビジネスデザインとは～」

### 「なぜ、健康経営なの？ ～企業にとってのウェルビーイングとは？」

9月9日（木）に「経営専門職入門～幸福をもたらす社会ビジネスデザインとは～」のイベントをCueと共催しました。

「経営専門職学科」の先生方が中心となつてつくられた教科書が「経営専門職入門ー幸福をもたらす社会ビジネスデザインとはー」を基礎として、5人の教員が参加しました。

企業での実践経験などもあり、豊富な幅広い、深い知識や経験を活かしてご活躍されるみなさんと、ビジネスデザイン、経営、これからの日本の変革など、幅広いテーマで考え、対話をする時間になりました。

肉体的な健康に加えて、社会や組織の健康をとして、イキイキと働くことにつなげ、結果的に業績向上や株価向上につながる「健康経営」が着目されています。

当該領域の先進企業の1つである株式会社オカムラの事例と、健康経営領域のフロントランナーの細野社長をゲストに迎え、ESG(環境・社会・ガバナンス)マネジメント領域の専門領域の矢野学科長も登壇し、地域連携センター長の実務家教員の今永准教授がモデレーターをなどの行いました。

